



## 社会貢献イベント「ことばの力を楽しむ会」を開催しました

伊藤忠エネクス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡田賢二、以下「伊藤忠エネクス」）は、1月28日（日）に朗読会「ことばの力を楽しむ会」をイイノホール（東京都千代田区）において開催いたしました。

本イベントは伊藤忠エネクスが主催し、本の朗読を通して言葉の力を育む社会貢献活動で、今回で7回目の開催となります（2013年度：青森県八戸市、2014年度：宮城県仙台市、2015年度：東京都中央区、2016年度：石川県金沢市、東京都中央区、2017年度：福岡県福岡市、東京都千代田区）。

今回は「～家族・ふるさと・自由～」をテーマに、第1回目からご出演いただいている山根基世さんが「赤とんぼ（童謡）」「よだかの星（宮沢賢二著）」を、第2回目からご出演いただいている進藤晶子さんが「絵（角田光代著）」を朗読したほか、ゲストとして日本を代表するジャズサクソプレイヤーの坂田明さんが自身の書いたエッセイ「風呂はアリガタイ」を朗読しました。また坂田明さんのサクソ、さらに口笛とチェロ、ピアノ演奏も交え、ご来場いただいた約450名のお客様にことばの持つ力を楽しんでいただきました。

なお、会場では東北復興支援のための募金を呼び掛け、集まった募金はすべて「東日本大震災ふくしまこども寄附金」に寄附させていただきます。

当社では今後も「ことばの力を楽しむ会」等の社会貢献活動を通じて、活力ある未来を築く次世代に豊かな心を育くみ、地域の創生に貢献してまいります。

※「ことばの力を楽しむ会」東京公演 開催概要は別紙の詳細プログラムをご覧ください。

■ 会場の様子



山根 基世さん（「よだかの星」）



進藤 晶子さん（「絵」）



坂田 明さん（「赤とんぼ」）



左から、進藤さん、坂田さん、山根さん



左：瀧田 亮子さん（ピアノ）  
中：富田 千晴さん（チェロ）  
右：柴田 晶子さん（口笛）



満席の会場

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

伊藤忠エネクス株式会社 コーポレート・コミュニケーション室／青柳 匡彦  
TEL 03-6327-8003

プログラム 開場 13:00 / 開演 13:30

第1部 13:30~14:30 (60分)

進藤晶子 朗読「絵」(角田光代『Presents』より)

坂田 明 朗読「風呂はアリガタイ」  
(坂田明『瀬戸内の困ったガキ』より)

休憩 15分

第2部 14:45~15:30 (45分)

山根基世×坂田明 朗読・演奏「赤とんぼ」

山根基世 朗読「よだかの星」(宮沢賢治)

終演 15:30 (予定)

元NHKアナウンサー

山根基世 (朗読)



1948年、山口県生まれ。71年、早稲田大学文学部卒。同年、NHK入局。報道、美術、旅番組など多数の番組、NHKスペシャル「人体」「映像の世紀」等、大型シリーズのナレーションを担当。2005年、女性として初のアナウンス室長。07年、NHK退職。00年、放送文化基金賞受賞。15年度より、公益社団法人文字・活字文化推進機構にて「山根基世の朗読指導者養成講座」開講。『山根基世の朗読読本』『こころの声を「聴く力」』他、著書多数。FM TOKYO「感じて、漢字の世界」毎週土曜日JFN全国38局ネットで放送中。TBS日曜劇場「半沢直樹」ナレーション担当。

元TBSアナウンサー

進藤晶子 (司会・朗読)



1971年生まれ、大阪府出身。神戸松陵女子学院大学卒業後、94年、TBSにアナウンサーとして入社。「NEWS23」のキャスターを務める。99年10月から「ニュースの森」のメインキャスターとして活躍。2001年、TBSを退社しアナウンサーを経て独立。朗読、エッセーの執筆の他、各界の著名人数百人取材するなどインタビューアールとしても活躍する。慶應義塾大学大学院で「在宅介護」をテーマに研究し、修士課程修了。現在、TBSテレビ「がっちりマンデー!」、BS朝日「熱中世代大人のランキング」などで司会を務める。

## 朗読作品紹介

### 「絵」角田光代

言うことを聞かない思春期の息子、家庭に無関心で浮気をしているかもしれない夫。思い描いていた理想の家族像からかけ離れてしまった現実と向きあう女性の心のなかで起きた変化とは。

### 「風呂はアリガタイ」坂田明

いまボタン1つで沸かすのも当たり前となった家庭のお風呂。しかし、坂田少年の少年時代は大変な労苦だった。ゆったりと流れる当時の日常、家事を分かち合う家族の有りがたさが伝わります。

### 「よだかの星」宮沢賢治

容姿がみにくい他鳥から嫌われている「よだか」。鷹からは「たか」の名前を使うな、さもなくば殺すと言いつけられます。自身への嫌悪と絶望に苛まれるなか、よだかが選んだ道、そこで見たものとは。

ジャズサクソフ奏者

坂田明 (朗読・演奏)



1945年生まれ、広島県呉市出身。広島大学水産学部水産学科卒業。69年、上京後グループ「細胞分裂」を結成。72年~79年山下洋輔トリオに参加、80年より「Wha ha ha」[SAKATA TRIO]を結成しヨーロッパツアーを皮切りに独立。以後、様々なミュージシャンとコラボレーションしながら、国内外で活躍を続ける。「音楽はことば、やること自体が目的ではなく人間としてどう生きるか」と語る同氏は、こどもの国際交流にも参加、講演活動も行っている。近著は「私説ミジコ大全」CD「海」付(晶文社)。

飯田俊明 (作編曲)



クラシッククロスオーバーを軸に、多彩なジャンルで活動を行なうピアニスト、作編曲家。武蔵野音大大学院修了。PTNAコンペティションDuo特級最優秀賞受賞。その後、池田直樹、岡本知高、平原綾香や、劇団四季、宝塚歌劇団、オカリナのホンヤミカコ、タンゴの喜多直毅、ジャズの北浪良佳、環境音楽の小久保隆など多彩なジャンルのアーティストを演奏・作編曲でサポート。最近の作品には、NHK高知発地域ドラマ「ダルマさんが笑った」主題歌作編曲、安藤美姫のアイスショー音楽アレンジ、ゲームAMNESIA音楽フルオーケストラアレンジ、春野寿美礼ニューアルバムアレンジ、NHKドラマ「クロスロード」アレンジなどがある。

富田千晴 (チェロ)



山口県宇部市出身。東京藝術大学音楽学部卒業。デザインK国際音楽アンリミテッドコンクール全部門中グランプリ受賞、横浜国際音楽コンクールアンサンブル部門第一位、他受賞歴多数。城田優初演出作品、ミュージカル「アップル・ツリー」でメインチェロに抜擢。ブロードウェイミュージカル「A CLASS ACT」に演奏出演決定。また、秦基博、絢香、山崎育三郎等、アーティストのライブサポートやレコーディング、ツアー、TV番組に参加。クラシックのみならず、ゲーム音楽等、様々なジャンルのレコーディング、コンサートに参加。

柴田晶子 (口笛)



秋田県出身、北海道大学卒業。音楽としての「口笛」を広めるべく、プロの演奏家として全国・海外で演奏活動を行う。国際口笛コンクールにおいて2010年(中国)、12年(アメリカ)に、女性成人部門で二度、総合優勝を果たす。11年埼玉県川口市より芸術奨励賞受賞。14年はその年最も活躍した口笛奏者に贈られる「Entertainer of The Year」を受賞。現在、毎年ヨーロッパ・アジアでも演奏し好評を博している。日テレ「嵐にしやがれ」、NHK「ひるまえほっと」、TBSラジオ「安住紳一郎の日曜天国」等への出演や、CMやドラマ・映画のBGM等、多方面で活躍している。

瀧田亮子 (ピアノ)



埼玉県出身。幼少よりピアノ、室内楽、音楽理論を学ぶ。武蔵野音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。第65回読売新人演奏会に出演。ピアノを桑原淑子、岩野裕幸、山崎洋子各氏に師事。在学中より共演ピアニストとして活動。エレナ・オブラストワ、佐藤美枝子、高橋薫子、持木弘、中鉢聡など国内外のオペラ歌手と、リサイタルやCDの録音などで多数共演。レコード芸術誌上にて「声のアルテル・エゴ(分身)」と評される。また藤原歌劇団や東京フィルオペラコンチェルトシリーズなど、オペラ公演に携わる。信州国際音楽村5月オペラ音楽監督。藤原歌劇団団員。



家族、ふるさと、自由

開催日時:

2018年1月28日(日)  
13:30~15:30 (開場13:00)

会場: イイノホール

朗読会 ことばの力を楽しむ会